

(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所
ほたて貝部、漁場環境部
青森県 東青地方水産事務所
下北地方水産事務所
水産振興課
青森市水産振興センター

ホタテガイ採苗速報

ホタテガイ稚貝の平均付着数は 西湾で3,189個/袋、東湾で2,918個/袋

1 ホタテガイの付着状況

5月19~23日に行った第1回全湾一斉付着稚貝調査結果は、図1、2および表1、2のとおりで、ホタテガイ稚貝の平均付着数は西湾で3,189個/袋、東湾で2,918個/袋で、昨年値(西湾2,491個/袋、東湾79,353個/袋)と比較すると、西湾では同程度、東湾ではかなり少なくなっています。

稚貝の平均殻長は、西湾で1.24mm、東湾で1.34mmと、それぞれの平年値0.89mm、0.79mmより大きくなっています。

2 キヌマトイガイ等の付着状況

キヌマトイガイとムラサキイガイの付着数は全湾平均でそれぞれ3,060個/袋、1,299個/袋とそれぞれの平年値119,456個/袋、47,469個/袋よりかなり少ない状況です。なお、ウミセミの採苗器の中への付着は0.04個/袋と少なく、ヒトデの付着は見られませんでした。

3 ホタテガイラーバ等の出現状況

5月19日に陸奥湾9定点でラーバ予備調査を行った結果、ホタテガイラーバの出現数は西湾平均107個/m³、東湾平均379個/m³とそれぞれの平年値737個/m³、2,463個/m³よりかなり少ない状況です。

4 試験採苗器への付着状況

5月15~19日の4日間のホタテガイの付着数は、水産総合研究所の久栗坂実験漁場で83個/袋、川内実験漁場で54個/袋でした。

5 今後の見込み

採苗器への付着数は海域や採苗器によって大きくばらついています。付着数が少ないため、目合いの細かいパールネットを用意し、小さな稚貝も活用できるように準備してください。

袋の目詰まり対策として袋替えを行う場合には、稚貝がついた袋や落下した稚貝を新たな採苗器の中に入れ、有効活用しましょう。時期や方法については、今後の情報を参考にしてください。

採苗器を移動する際には、採苗速報第9号(5月18日発行)の注意点を参考にしてください。

6 お知らせ

6月5日基準日として第2回臨時付着稚貝調査(中層1袋)を実施しますのでご協力お願いします。

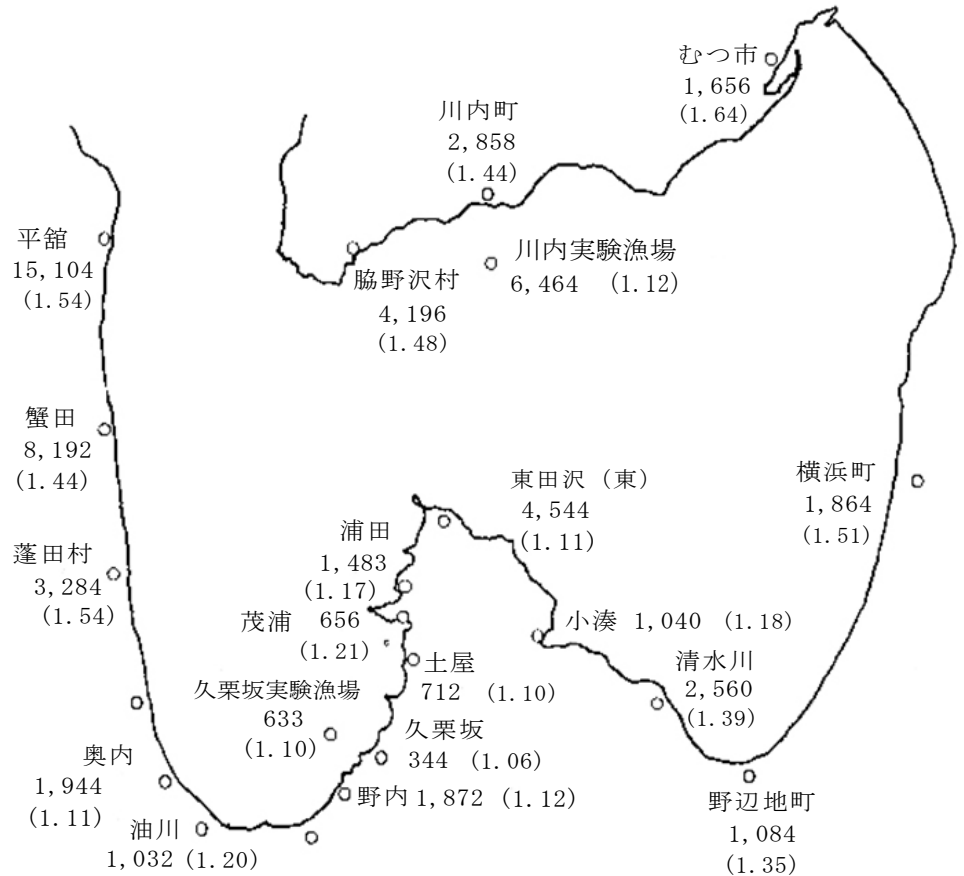


図1 漁協、支所別のホタテガイ付着数[単位: 個/袋(平均殻長mm)]

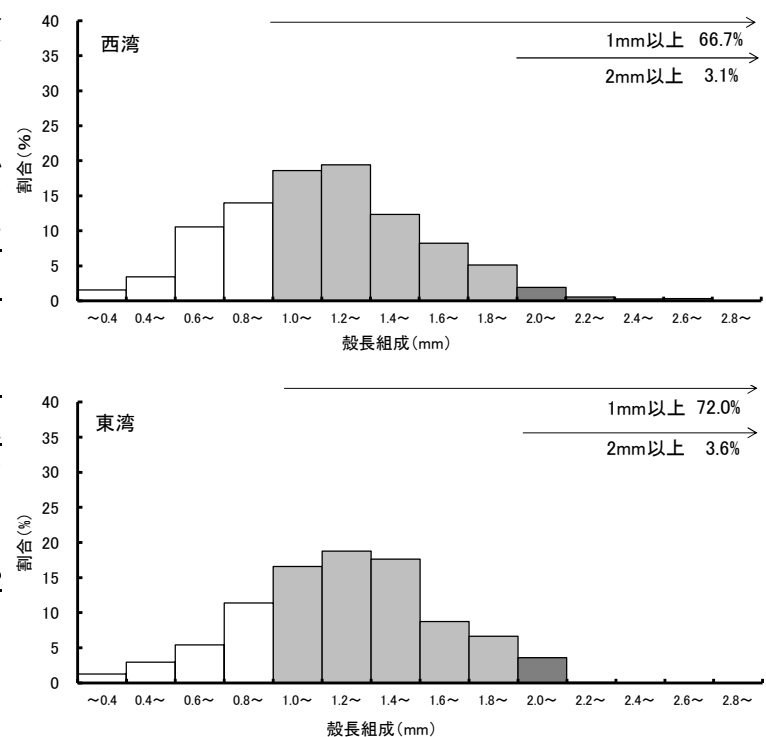


図2 ホタテガイ稚貝の殻長組成



①



②